

令和6年度 第2回喜入支所管内の振興に係る地域懇話会概要

日時	令和6年11月5日 14時00分～16時00分
場所	喜入支所2階 第2会議室
出席者	地域懇話会委員、地域活性化アドバイザー、事務局
会次第	<p>○協議事項</p> <p>(1) 各事業の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喜入旧麓交流館「陽だまり」運営支援事業 ・「喜び入るまち」のブランディング事業 ・JR喜入駅における交流拠点の整備事業 <p>(2) 「地域と共に創るまちづくりプラン」の改定について</p>
主な意見等	<p>(1) 各事業の進捗状況</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 陽だまりは喜入地域活性化のトップバッター。引き続き行政の指導・支援をお願いします。 ○ 行政主導型の感覚が抜けない。若者の代になった時いい形でバトンタッチできるとよい。 ○ 鹿児島ユナイテッドFCはJ3に降格するが、地域が盛り上げていきたい。 ○ 地域のイベントで“喜び入るまち”のイラスト缶バッジを配布したが、子どもたちがとても喜んでくれた。そういったものがあるとイベントが盛り上がる。 ○ “喜び入るまち”のイラストをキッズチアの衣装にも活用したい。 ○ 駅舎と待合所の整備は継続事業であっても頑張ってもらいたい。 ○ 「喜び入る切符」は前之浜駅～喜入駅間が不通で駅員が3日間泊まり込みで対応したとき、3日間で40枚販売されたと聞いた。需要がある。 ○ 鹿児島ユナイテッドFCを全面に推すといい。スポーツチームのある地方にいくと盛り上がりファンでなくてもわくわくする。 <p>【地域活性化アドバイザー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 支所の立場としては、側面支援する立ち位置にいるべきだと思っている。団体窓口は支所が行うなど役割分担をしながら、進めた方がいいと思う。 ● 色々な活動を通じて陽だまりの運営側に自信がついてきたように思う。地域活性化というところでは、地元の方が元気に活動することが重要。 ● 鹿児島ユナイテッドFCのファン層の拡大と並行して、観光やファンとは別の客層の取り込みをどうするかが重要。 ● もともと無人だった喜入駅が、人がいて物の販売ができると、駅だけでなく喜入地域を見る目が変わってくると思う。 <p>(2) 「地域と共に創るまちづくりプラン」の改定について</p> <p>【各委員等からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 喜入駅を拠点にした地域のHPができるのであれば、市のHPからもリンクできるとよい。 ○ 喜入駅を拠点に地域を盛り上げていきたい。 ○ 子育て支援は重要。子どもがいると地域が明るくなり、地域が長く続いて大人になっても残ってくれる。地域でサポートする考えは10、20年後にも続いていくと思う。 ○ 若い方が音頭をとって頑張ってくれるのはいいこと。我々、高齢者もついていきたいと思う。